

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	27	豊田市立 中金小 学校	代表	山田 有加
------	----	-------------	----	-------

テーマ	地域の学び、ふるさとを愛する中金っ子の育成	分野	b	地域連携
サブテーマ 地域の教育力を生かした学校づくりの推進		[(その他)は分野を右欄に記入]		
学校づくりの視点(ねらい)	<p>本校は、豊かな自然と伝統ある文化に恵まれた校区を有し、地域との結びつきも強い。そこで、地域の力を活かし地域に学ぶことについて、「ふるさと中金」を大切に思い自ら行動する子どもを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境や文化、歴史等を対象とした学習を展開することを通して、地域のよさに気づかせ、ふるさとを大切に思う子どもを育成する。 ・地域の人から学ぶことを通して、学習を深めるとともに地域の人への感謝の気持ちを持ち、それを表すことができる子どもを育成する。 ・地域で暮らす人々との交流を通して、互いを理解し地域を支える市民として生きていこうとする力を育む。 ・図書館資料の活用を推進することで、調べ学習の充実を図ったり、表現力を高めたりすることを目指す。 			
活動内容・計画	<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の前にそびえる「南山」での草木や野鳥の観察 ○校地内を流れる「カ石川」での川に親しむ活動及び、水生生物調査や観察等の活動 ○地域の自然や文化など、地域のよさを地域講師から学ぶとともに、学んだことを発信する活動 ○ホタルの飼育(ホタルが舞う学校づくりの推進) ○ビオトープの観察やビオトープを活用した諸活動 ○ビオトープの環境維持や管理 ○地域共働本部と連携した各種ボランティア活動や地域の方々との交流 ○学校園での野菜等の無農薬有機栽培による「育てる、食べる」をテーマにした活動 ○中金こども園との交流活動 ○地域の自然や文化を体得する「ふるさと遠足」の実施 ○学校図書館の充実と、「まちかど図書館」を利用した発表・交流活動 ○「中金防災の日」を中心とした防災を学ぶ活動 ○地域講師による「石野歌舞伎」と「中切棒の手」及び「和楽器(箏)」の体験と和文化的のマナー(食事やお茶席の作法等)の体得 <p><計画></p> <p>通 年:「ふるさと学習」による地域探索 南山・カ石川の探索・調査 ホタルの飼育 ビオトープ学習 学校園で収穫した旬の野菜等の調理 地域共働本部と連携した各種ボランティア活動や地域の方々との交流 地域講師の指導による伝統芸能体験 「まちかど図書館」での未就学児との交流 夏祭りやクリスマス会などの園小交流</p> <p>4・5月:各種栽培活動開始(学級・学校園)、ふるさと遠足の実施 6 月:「まちかど図書館」の開館 9・10月:収穫祭、「中金防災の日」の実施 1 月:「学習発表会」で1年間のふるさと学習の成果の発表、ボランティアの方々への「感謝の会」 地域講師の指導による和楽器(琴)体験 3 月:地域講師の指導によるマナー講座(和食のマナー体得とお茶席体験)</p>			
補助員配置	<p>心の相談員 学校図書館司書 校内整備員</p>			
実績・期待される効果	<p>地域学校共働本部と連携した各種活動は子どもたちと地域の地理・文化・伝統・人々を繋ぐ大切な役割を担っている。また、こういった活動を通して児童にふるさとを愛する心を育てることができると考える。年度末には地域ボランティアをはじめお世話になったの方々への「感謝の会」を実施し、感謝の気持ちを伝えることの大切さも学ばせたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南山やカ石川での探索・調査、ホタルの飼育等を通して自然に親しむと共に、地域にある自然のすばらしさを体感し、大切にすることを育てることができる。 ・ビオトープ学習を推進することで環境保全に対する知識や心を育むことができる。 ・野菜の栽培活動を通して、地域で行われている農作業の難しさを学ぶと共に、収穫して食べる喜びを感じることができる。 ・地域の伝統文化や歴史・自然を地域の人々との交流を通して学び、故郷を愛する気持ちを育てることができる。 ・「ふるさと学習」や各教科の学習においても地域講師を招聘することで、学習を深めると共に、地域の人々とふれあい、感謝の気持ちをもつことができる。 ・中金こども園の園児との交流から、他人を思いやる心を育てることができる。 ・「中金防災の日」を実施することで、防災について学び、自分の命を自分で守ろうとする気持ちを高めることができる。 ・学校図書館司書の配置により、読書環境が整備され、図書資料を活用した調べ学習を推進できる。その結果「ふるさと学習」を充実させることができる。 ・校内整備員の配置により、子どもたちの学習環境が整備される。 ・心の相談員の配置により、子どもたちの心の安定が図られる。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ○生活科・総合的な学習のポートフォリオをもとに、変容を検証する。 ○学習発表会での「ふるさと学習」の発表から、1年間の取組の成果を確認し、保護者や地域の方々の意見・感想も集約する。 ○保護者アンケートや学校外部評価により検証する。 			